

日時：令和4年12月9日（金）
9時～11時
場所：庁議室

DX推進ワーキンググループ検討会

キックオフ

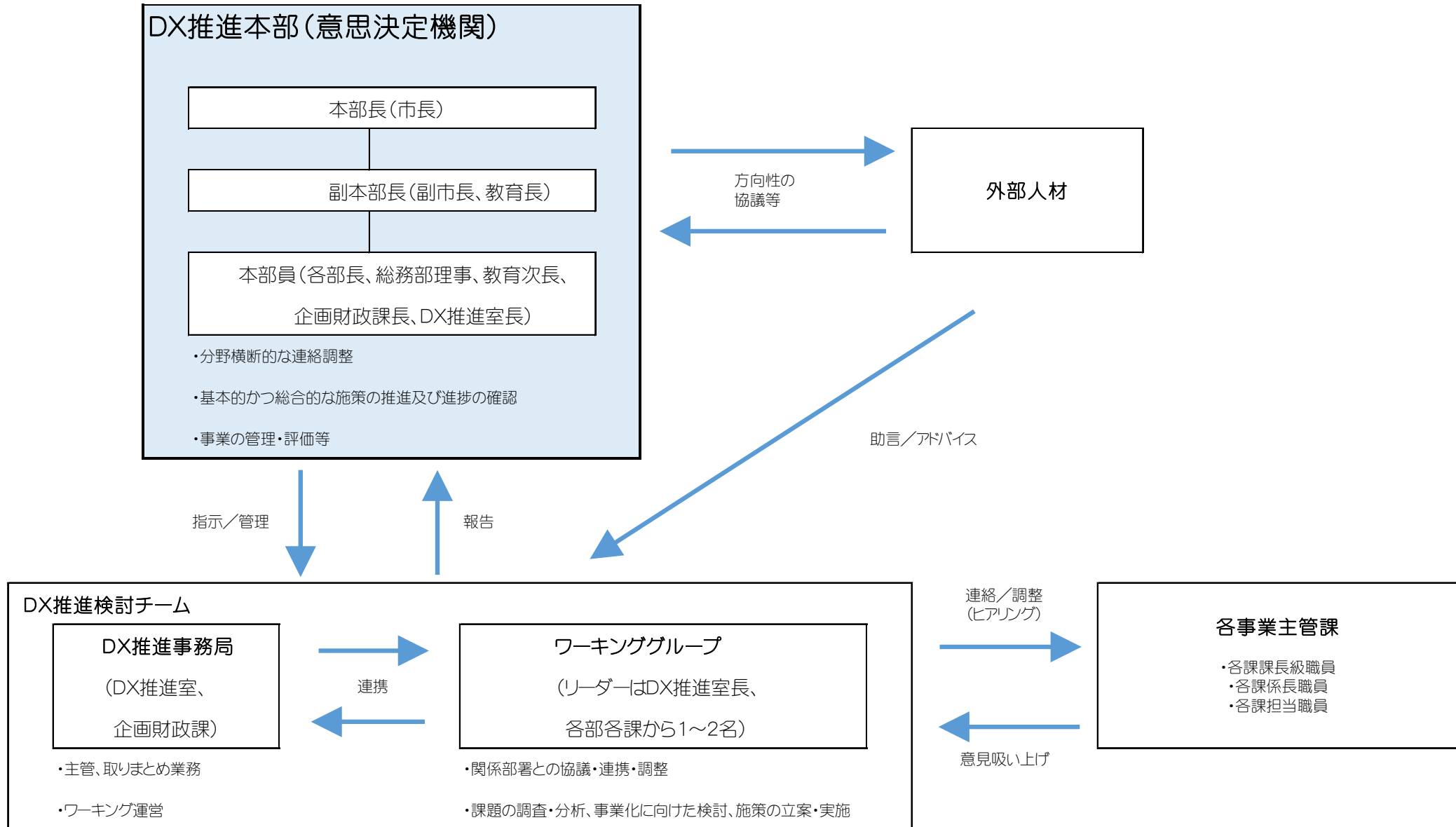


松尾市長 から

※ 動画視聴 / DX推進職員研修



1. DX推進体制の組織図



2. DX推進体制の役割

(1)鹿島市DX推進本部

- ・本市における自治体DXの強力な推進及び全庁的なマネジメント体制を構築するために、市長を本部長とする推進本部を設置する。
- ・DX推進本部では、分野横断的な連絡調整、基本的かつ総合的な施策の推進及び進捗の確認、事業の管理・評価等を行う。
- ・DX推進事務局については、DX推進室及び企画財政課が担当する。

(2)ワーキンググループ

- ・本部の機能を補佐し、取組推進に必要となる実務的な協議を行うため、ワーキンググループを設置する。
- ・個別の推進テーマについて、必要に応じてワーキンググループにて検討し、関係部署と協議・連携を図りつつ、課題の洗い出し、分析、具体的な施策の立案及び事業化に向けた検討等を行う。

(3)外部人材

- ・デジタルを活用した社会の変革に対する知見や実績を有し、データを活用した未来予測ができるような外部人材の登用を検討し、行政内部や地域におけるDXに関する助言、提言、情報提供等の支援をしてもらい、鹿島市のDX推進に活用する。

3. 鹿島市DX推進の全体スキーム（イメージ）

第1段階 【認識共有・現状把握】

- ・DXの共通理解の形成
- ・実践意識の醸成

第2段階 【調査・分析・検証】

- ・調査・分析による問題の明確化
- ・デジタル化対象課題の特定

第3段階 【計画の策定】

- ・DXビジョン・アクションプランの設定

第4段階 【DX実装】

- ・ビジョンに沿ってDX実装のPDCAを繰り返して回す

- ・市長を本部長とする推進本部を設置
- ・令和3、4年度と全職員向けDX推進研修実施
- ・課題の調査・分析作業やビジョン策定に向けた各種検討を全庁横断のワーキンググループにて実施
- ・令和5年度からの外部人材活用に向けて検討

- ・令和5年度中の公表を目指す
- ・本市が目指すビジョン等の設定

- ・DX実装のサイクルを繰り返し回していくことで、本市のありたい姿の実現につなげていく

4. 市が目指す計画のテーマ ※ 職員アンケート調査の分析により

市民の利便性向上

業務の効率化

2つを支える
人財育成

- 市民ニーズ・職員ニーズの多様化
- 業務量の増加&職員数増の抑制
- 情報技術を活用するための人材の必要性



デジタル技術の活用により、
これらに対応し、

「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」を目指す

5. ワーキンググループ検討会でやること

計画の実施計画（案）を作成する

→ 3つの柱

市民の利便性向上

業務の効率化

人財育成

を実現するための具体的な取組を考える。

※ 認識共有・共通理解の形成のために
有識者の講義を視聴する。

業務の課題は何？



解決のためにやるべきことは？

を、みんなで話し合う。



5. ワーキンググループ検討会でやること

タスク①「テーマの要因の深掘り」

「市民の利便性向上」「業務の効率化」「人財育成」について、

1. 何が課題なのか
 2. どのような状態になれば解決したと言えるのか（達成目標）
- をそれぞれ柱ごとに考える。

タスク②「実施計画『個別取り組み』の内容を考える」

タスク①で整理した内容を踏まえ、

1. 解決すべき課題の優先順位を決める
2. 令和6年度に取り組む課題を決める
3. 目標達成のための取り組み内容の素案を考える

5. ワーキンググループ検討会でやること

- ・基本的にはチャットを使った集まらないミーティング（トーク）
- ・今年度は4回（予定）の検討会を開いて、進捗報告や意見交換を行う。

| 今年度のスケジュール（予定） | |
|----------------|--|
| キックオフ | <ul style="list-style-type: none">・ 顔合わせ・ 目的の共有とタスクの説明 |
| 第2回 | <ul style="list-style-type: none">・ タスク①の検討 |
| 第3回 | <ul style="list-style-type: none">・ タスク①のまとめ・ タスク②の説明 |
| 第4回 | <ul style="list-style-type: none">・ タスク②の検討 |
| 来年度のスケジュール（予定） | |
| 第5回 | <ul style="list-style-type: none">・ タスク②の進捗報告・ 実施計画（案）作成作業の説明 |
| 第6回 | <ul style="list-style-type: none">・ 実施計画（案）の共有 |

各回の間はチャットでの話し合い。



6. 視聴

「DXとは・DXとICT化の違い」

福島県磐梯町CDO（最高デジタル責任者）

菅原 直敏 氏

※ youtubeより



7. ワークショップ

「DX、デジタル・トランスフォーメーション」って

国・県・企画・DX室がいろいろ言っているけど、実現するのはかなり難しい...

でも

どうすれば自分たちの自治体をよくできるか、考えることに価値がある！

もっと住みやすくなる
には、どうなっている
といい？

将来の自分たちの働きや
すさのためには、どう
なっているといい？



取り組みに正解はないので、話し合い、アイデアを出し合って鹿島をもっと良くする方法を一緒に模索していきましょう！



7. ワークショップ

- **デジタル変革は必要だと思うか**
- **なぜデジタル変革は必要だと思うか**

